

広報 NASUKARASUYAMA

那須烏山

— No.57 —

2010
June

6

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

次世代育成支援行動計画	2
春の叙勲・褒章	5
第3回市議会5月臨時会	6
春の運動会	8
園児と高齢者が交通安全活動	10
園児が農業体験	11
まちづくり団体支援事業	14
まちの話題	16
インフォメーション	18



いちごに大満足(5月11日、南那須観光いちご園)

すくすく子育てプラン



子どもの成長



親の成長と次代の親づくり



地域づくり

この行動計画は、平成15年に成立した「次世代育成支援対策推進法」に基づき策定するもので、地域と行政が一体となって子育てを支えていくために、地域での子育て支援サービスを充実することを目指しています。

計画は、10年間、前期計画（計画期間17年度～21年度）の内容を評価し課題を検証して後期計画（計画期間22年度～26年度）を策定するものです。

市は、前期計画の実施状況の評価や新たな視点などを踏まえ、家庭はもとより行政・自治体・企業及び地域社会全体の支援・協力のうえ計画を推進していく内容の「すくすく子どもプラン」を策定しました。

計画の策定

— 主要テーマと体系 —

アンケート調査の結果、「那須烏山市総合計画」及び「那須烏山市地域福祉計画」の基本理念に掲げられている「安心して暮らせる思いやりのまちづくり」を踏まえ、次の3つを主要テーマとし計画を策定しました。

自然豊かな環境の中

安心して子育てのできる

地域づくり

Highway

①子どもの成長

子どもの人権が最大限に尊重されるよう配慮し、子どもの視点に立った取り組みを進めます。

②親の成長と次代の親づくり

親が心身ともにゆとりをもって子育てができるよう「サービスを受ける機会」及び「学習の機会」を誰もが受けられるよう支援します。また、次代の若い男女が子どもを生み育てたいと思えるように、子育ての楽しさや大変さ、命の尊さを体験することができるよう支援します。

③地域づくり

すべての家庭が安心して子育てできるように、地域全体で子育てをする家庭を支えます。そのために、子育て中の家庭が抱える不安感や負担感の軽減を図り、お互いが助け合いながら子育てのできる地域と、そのためのネットワークづくりを地域全体で推進します。

施策の体系と展開

これら3つのテーマから、施策の方向性を出しそれぞれに具体的な施策を示しました。(表1)



施策の展開(施策の方向)

主要テーマを6つに分けて施策の方向を示しました。

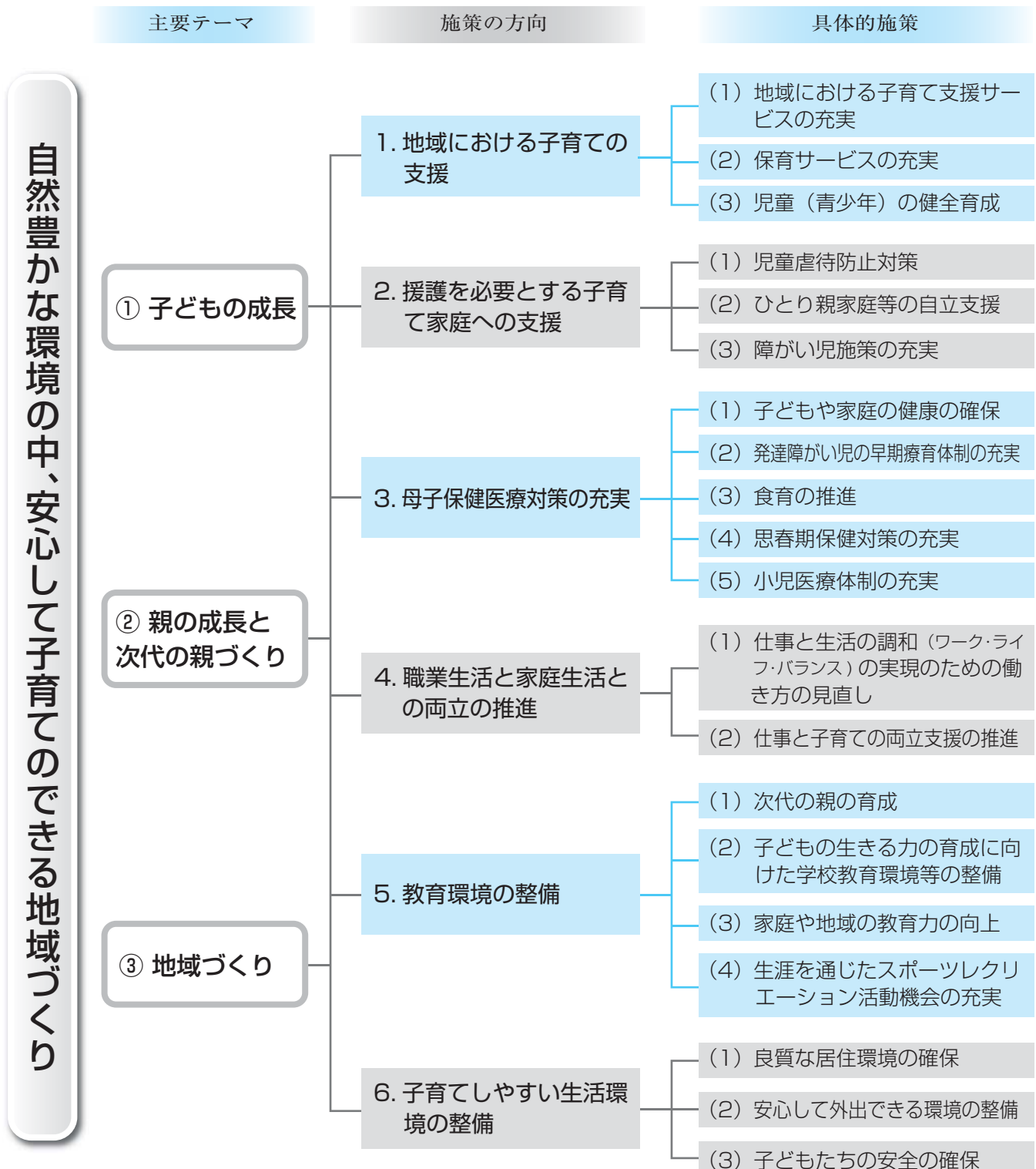
1. 地域における子育ての支援
2. 援護を必要とする子育て家庭への支援
3. 母子保健医療対策の充実
4. 職業生活と家庭生活との両立の推進
5. 教育環境の整備
6. 子育てしやすい生活環境の整備

具体的施策

示された施策の方向に具体的な取り組みを決め、平成26年度までの目標を設定しました。

施策の体系

(表1)



自然豊かな環境の中、安心して子育てのできる地域づくり

計画の推進体制

今後、施策の展開にあたっては、家庭はもとより行政・自治体・企業及び地域社会全体の支援・協力が不可欠であり、関係機関、団体などとの連携を強化して計画を推進していきます。また、国・県の動向を見極めながら、必要に応じて見直しを行います。

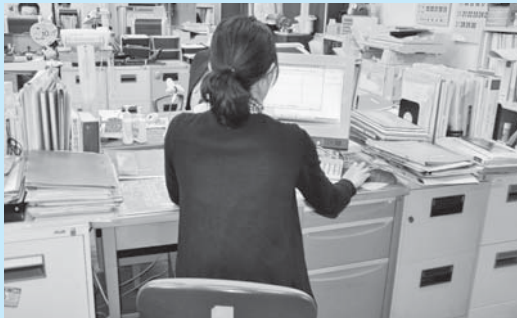
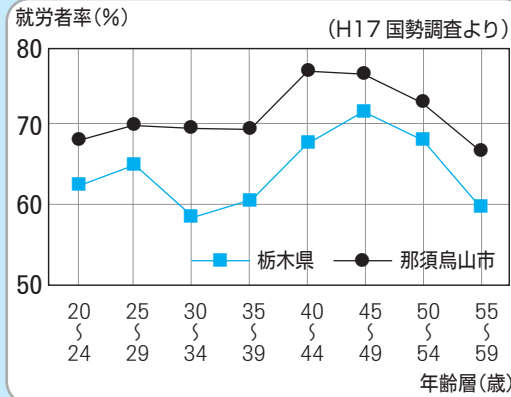
*詳しくは、那須烏山市こども課
 こそだて支援係(☎0287-88
 17116)までお問い合わせい
 ただるか、市のホームページをこ
 覧ください。

http://www.city.nasukarasuyam
 a.s.jp/

女性の就労者率が高い那須烏山市

那須烏山市は、女性の就労者率が栃木県の平均を大きく上回っており、ほとんどの年齢層で70%近くの就労者率を保っています。

これは、仕事と子育ての両立を図るための支援が、他の自治体よりも強く求められていることを意味します。



市民の声 アンケート調査結果から(一部抜粋)

① 地域における子育ての支援について

- ・子どもが病気やケガで保育サービスを利用できない
- ・女性の社会進出に伴い放課後児童クラブ等の需要が多い
- ・一時預かり保育サービスを希望

② 援護を必要としている子育て家庭への支援について

- ・虐待につながるような行為をしている気がする
- ・ひとり親家庭への経済・精神面などの支援をしてほしい

③ 母子保健医療対策の充実について

- ・高齢者出産が増えている一方で、20歳前後の妊娠が増えている
- ・療育の場が不足している
- ・心理士や言語聴覚士など専門職が少ない

④ 職業生活と家庭生活の両立の推進について

- ・育児を優先させたいが、仕事を優先しているのが現実
- ・職場で産休や育児休暇が取りにくい

⑤ 教育環境の整備について

- ・こども館や子育てサポーターを充実してほしい
- ・子供たちに、覚せい剤などの薬物の身体への影響を教えてほしい
- ・いじめや悩みごとの相談ができない

⑥ 子育てしやすい生活環境の整備について

- ・オムツ替えや親子で利用できるトイレを設置してほしい
- ・雨の日に遊べる場所や、近くに遊び場がない
- ・子連れでも出かけやすく楽しめる場所がほしい

晴れの栄誉おめでとーうございます

春の叙勲に3人 春の褒章に1人



川俣 仲さん(瑞宝双光章)

春の叙勲が「昭和の日」の4月29日に発表され、小木須の川俣仲さん(76歳)が更生保護功勞、金の阿部郁男さん(68歳)が消防功勞、表の井上一さん(69歳)が危険業務功勞でそれぞれ受章しました。また、同月28日には春の褒章が発表され、教科書供給業務精勵で中央の越雲進一郎さんが受章しました。



井上 一さん(瑞宝双光章)

更生保護功勞に川俣仲さん
瑞宝双光章を受章した川俣さんは、昭和56年から保護司として30年にわたり犯罪や非行をした人たちの更生に尽力してきました。また、南那須保護区保護司副会長として、犯罪の防止と明るい地域づくりに貢献しました。

5月11日、皇居での天皇拝謁に臨んだ川俣さんは「天皇陛下から直接お言葉をいただき感激したと同時に受章の重みを感じました。周りの方々の協力があったからこそここまでできました。妻へは特に感謝しています」と話してくれました。



越雲進一郎さん(黄綬褒章)

業務に精勵し、他の模範となる人に与えられる黄綬褒章を受章したのは越雲進一郎さん。長年、南那須地区の中学校や高等学校に教科書を届けてきました。

教科書供給業務精勵に越雲進一郎さん

越雲さんはこれまで、全国教科書供給協会栃木県分会理事、栃木県書店組合理事、栃木県青少年健全育成審議会員などの要職を歴任。また、栃木県教科書供給所の取締役として、教科書の完全供給を使命に業務に精勵し、学校教育の円滑な遂行に尽力されました。越雲さんは「突然の受章に驚きました。教科書を届けた子が、大人になって会いに来てくれることがあります。本当にうれしいことです」と笑顔で話してくれました。

危険業務従事者功勞に井上一さん

警察官や自衛官、消防官など危険性の高い業務に従事して、社会に貢献した人に与えられる危険業務従事者勲章で井上さんは、瑞宝双光章を受章しました。井上さんは、昭和41年から旧

鳥山町の消防士を経て、南那須地区広域行政事務組合の消防署員として、平成12年からは消防監消防本部消防長として、同14年に退職するまでの36年間昼夜を問わず業務に精勵。功績を称えられ、平成10年には消防庁長

官から永年勤続功勞者として表彰されました。井上さんは「大変うれしく光栄です。妻の支えや、周囲の方々の協力のおかげです」と話してくれました。

消防功勞に阿部郁男さん

昭和40年に旧鳥山町消防団に入団以来、40年以上消防活動に貢献してきた阿部さんは、瑞宝単光章を受章しました。平成9年に消防団副団長、同13年に消防団長に就任。平成18年3月の退団まで、消防団発展

のために尽力されました。旧鳥山町国民健康保険運営協議会委員、同町水防協議会委員などを歴任。平成10年には栃木県知事から社会保険事業協力者として、同12年には消防庁長官から永年勤続功勞者として、それぞれ表彰されました。阿部さんは「地域住民を守るといふ使命感で従事してきました。多くの人の支えに感謝します」と喜びを話してくれました。



阿部郁男さん(瑞宝単光章)



新市議による初議会 議会人事を選任

議長に滝田志孝氏 副議長は平山進氏

4月の市議会議員選挙によって誕生した18人の新市議による初の議会「平成22年第3回那須烏山市議会5月臨時会」が5月6日に開かれ、議長選挙では第4代議長に滝田志孝氏(神長)を選出。第5代副議長には同じく選挙によって平山進氏(南大和)を選出しました。また、議会常任委員会など議会人事をすべて選任しました。



第5代副議長 平山 進

開かれた議会の構築を目指して



議長就任あいさつ

那須烏山市議会
第4代議長 滝田 志孝

5月6日の初議会において議長に就任いたしました。

さて、私は議長就任にあたり大きく3つの目標を持って議会運営に臨みたいと考えております。

まず1つめは市執行部と市議会が切磋琢磨して、それぞれの立場で市政を盛り上げていく関係を築くことです。市執行部では「小さくてもキラリと光る那須烏山市」をキャッチフレーズに行財政改革を進めておりますが、市議会においても市内はもちろんのこと、市外にも発信できるような独自色のある議会活動を進めたいと思います。

2つめは議会における意思の統一であります。18名の議員には当然ながらそれぞれの意思、思想があり、市執行部が提案する議題に対して常に全会一致の結論を出すことはできません。最終的には多数決で決定することとなりますが、それまでに議会全体で徹底した議論を行った上で議会として結論を出して行きたいと思っております。

3つめは開かれた市議会の構築であります。市行政の主役は市民の皆さまです。皆さまから少しでも多くの意見を賜り、皆さまにわかりやすい議会運営に心がけ、また、皆さまがいつもまでもこの那須烏山市に住み続けたいと思えるようなまちづくりを目指してまいります。

今後、この3つの目標を中心に、身の丈にあった実行可能なものから実現していきたいと思っておりますので、皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。あいさつといたします。

総務企画、文教福祉、経済建設の各常任委員会と議会運営委員会、議会広報委員会の委員がそれぞれ選任されました。また、南那須地区広域行政事務組合議会議員が選出されました。各委員名は次のとおりです。

【総務企画常任委員会】

◎佐藤昇市 ○沼田邦彦

小森幸雄 滝田志孝

高田悦男 樋山隆四郎

【文教福祉常任委員会】

◎渡辺健寿 ○久保居光一郎

川俣純子 洪井由放

水上正治 佐藤雄次郎

【経済建設常任委員会】

◎高徳正治 ○平塚英教

田島信二 板橋邦夫

平山 進 中山五男

【議会広報委員会】

◎平塚英教 ○洪井由放

田島信二 川俣純子

久保居光一郎 沼田邦彦

平山 進 佐藤雄次郎

【議会運営委員会】

◎水上正治 ○高田悦男

川俣純子 渡辺健寿

高徳正治 佐藤昇市

平塚英教

【広域行政事務組合議会議員】

沼田邦彦 小森幸雄

滝田志孝 高田悦男

中山五男 樋山隆四郎

(敬称略)

◎印は委員長、○印は副委員長

平成21年度一般会計補正予算など

3件の専決処分を承認

平成21年度の補正予算1件と条例の一部改正2件の専決処分が承認されました。

平成21年度一般会計補正予算は、平成22年3月31日付の専決処分により2億852万1千円を歳入歳出にそれぞれ増額して、129億3031万8千円としたものです。歳入は、特別地方交付税の額の確定と、国庫補助金の地域活性化・きめ細やかな臨時交付金の交付限度額が決定したことに伴いそれぞれ、1億8543万7千円と

2308万4千円の増額となりました。歳出は、財政調整基金へ2億円の積み立てをしたことと、地域活性化・きめ細やかな臨時交付金の交付限度額が決定したことによる財源の組み替えを行いました。そのほか、国民健康保険特別会計（事業勘定）への繰出金を45万1千円増額しました。

条例の一部改正の専決処分の承認は、税制改正に伴い市税条例を、65歳未満で公的年金等の所得がある給与所得者の個人住民税を給与

所得の住民税額に加算し、一括して特別徴収するものと改定したことが主な内容。国民健康保険税条例も税制改正に伴い、被保険者等が倒産や解雇等により離職した場合の国民健康保険税の軽減措置を設けるために改定しました。



監査委員は板橋邦夫氏

2人いる監査委員のうち、議員から選出される委員に板橋邦夫氏野上を選任し同意されました。

暮らしのガイドブックを配付

市民サービスの一層の向上と行政改革の推進を目指し、官民協働事業により作成してきた「那須烏山市暮らしのガイドブック」ができました。

このガイドブックは、市役所窓口での各種手続きや公共施設案内などの行政情報のみならず、地域情報や医療機関情報などの暮らしに役立つ情報を紹介しています。身近なところに置いていただき、毎日の生活に欠かせない情報源として、ご活用ください。



烏山小学校の児童 体育館の改築工事現場を見学

5月26日、烏山小学校（綱川陽一校長）で、「烏山小学校体育館改築工事現場見学会」が開かれました。これは、平成21年より建設している新体育館の建設工事の経過や、建設現場の内容等を全児童に知ってもらおうと、施工業者と栃木県建設業協会青年経営者連合会烏山支部の会員が協力して開いたものです。児童たちは、体育館がどのような工事手順により建設されているのかをスライドにより説明を受けました。その後、工事で実際に使用した高所作業車を見学し、建設業の仕事を目の前で体感しました。工事を請け負った関谷山田建設特定建設工事共同企業体の山田高広さんは、「建設現場の仕事を知る良いきっかけになればと思います」と話してくれました。



新体育館と高所作業車を見学する児童たち。



七合小パワー全開!

風を切り
ゴールに向かって一直線



七合小と境小 春の大運動会を開催

七合小学校と境小学校で5月22日、晴天のなか春季大運動会が開催され、子どもたちの晴れ姿を見ようと保護者や地域の人々にぎわいました。

七合小学校

たくさん保護者が見守る中、5・6年生が「サクラ咲け!龍馬をめざして!」で見事な組体操を、1・2年生が「つながりヨヨ!」ではかわいらしいダンスが披露し、会場を沸かせました。また、3・4年生の障害物競走「人生は山あり谷ありくじあり」では、借り物にたった猿の着ぐるみを着て走る姿に、会場は大盛り上がりでした。

境小学校

境小学校では、地区に分かれた対抗戦や高齢者などの和やかな競技が運動会を盛り上げました。競技は、1・2年生の親子による団体競技「親子でがんばルーン」や4・5・6年生の鮮やかな組体操など。また全児童による「花立ソーラン」と「応援合戦」では、児童たちの熱のこもった踊りや応援に、多くの拍手が送られていました。

もえろ、境っ子魂!!

勝利をめざして
最後まで



青空に泳ぐ350匹

第4回 鯉のぼりまつり

清水川せせらぎ公園で5月1日、那須烏山市まちづくり研究会（大久保忠且委員長）主催による「第4回鯉のぼりまつり」のオープニングセレモニーが開催され、市内外から約800人が来場しました。



吹奏楽部の演奏&ダンスパフォーマンス。



フリーマーケットで掘り出し物探し。

このまつりは、同研究会のメンバーである足利工業大学（福島二朗准教授）の企画・提案で始まったもの。市街地と自然豊かで日本の原風景とも言える国見地区の活性化を目的として、鯉のぼりを揚げることで地域と自然との調和を多くの人に見て感じほしいと、毎年この時期に開催しています。

暖かな陽気となった当日、式典で大久保委員長は「まちづくり研究会の活動は、地味で目立たないかもしれない。それでも、地に種を植えて芽を育てるような、地元根付いた活動を続けていきたい」とあいさつ。続いて、メイン会場となる野外特設ステージでは、足利工業大学附属高校と足利短期大学附属高校の合同吹奏楽部が出演。



演奏のクライマックス。



優美なストリートダンス。

初開催も盛況!! フリーマーケット

特設ステージを囲んで、会場内ではフリーマーケットを初開催。出展ブース前は大勢のお客で賑わい、並んだ商品を前に売り手と買い手の駆け引きが繰り広げられました。また、和紙を使った鯉のぼり作り体験には子どもたちや家



族連れが参加し、個性豊かな鯉のぼり作りに打ち込む姿が見られました。

- ◆ イベント出展団体を紹介
- ◆ 興野農産物直売所（農産物などの販売）
- ◆ あすなる作業所（手作りパン）
- ◆ まちづくり研究会（和紙で鯉のぼり作り体験とわたあめ無料配布）

和紙で鯉のぼり作り

4月21日、荒川小学校の放課後児童クラブ「荒川学童」の児童34人が、市の特産品の和紙を使って鯉のぼり10匹を作りました。

これは、第4回鯉のぼりまつりの一環で、足利工業大学の福島二朗准教授と同大学生、学童クラブを運営するNPO法人「野うさぎくらぶ」のスタッフの指導のもと、児童たちは鯉のぼりの台紙に色和紙を次々と貼り付け、個性ある鯉のぼりを完成させました。他の市内の学童でも、合わせて51匹の鯉のぼりが作成され、第4回鯉のぼりまつり会場の清水川せせらぎ公園内に展示されました。



真剣な表情での鯉のぼり作り。

園児と高齢者が交通事故防止活動

高齢者が交通事故防止を誓う

南那須公民館で5月19日、「43万人交通安全キャンペーン」那須烏山総決起大会が開かれ、市内の関係者や高齢者約120人が参加しました。

これは、高齢者の交通事故が多発していることを受け、県内の高齢者43万人の方に「交通安全の誓い」を呼びかけるものです。

当日は、高齢者を代表して那須烏山市いきいきクラブ連合会の秋元春美会長が「交通事故を防止して、安全で快適な生活環境をつくることは、市民の願いです。交通事故の無い安全で安心なまちづくりに参加します」と交通安全誓いの宣言を読みあげ、交通安全防止を誓いました。



交通事故防止を宣言する秋元会長。

高齢者を対象に

自転車免許証取得講習会

5月27日、市と那須烏山警察署は、烏山公民館と烏山体育館を会場に、自転車の安全運転を再度確認してもらうことや、安全な乗り方を広めてもらうことを目的とし、高齢者を対象とした自転車免許証取得講習会を開催しました。

当日、鈴木信次那須烏山警察署長が「自転車運転免許の講習会を通して、安全運転の意識を高めてください」とあいさつ。その後、参加者14人が免許証取得のための講習会とともに、学科及び実技の試験を受けました。

試験の結果は、全員合格。参加者は、顔写真が入った免許証をうれしそうに受け取りました。



実技指導を受ける参加者。

烏山幼稚園で親子交通安全教室

烏山幼稚園（渡辺喜代子園長）で4月30日、交通安全の呼びかけと事故防止の啓発のため親子交通安全教室が開かれ、園児とその保護者約40人が参加しました。

烏山駅前交番の鈴木丈夫巡査長の講話や、市の交通安全教育指導員の交通安全クイズが行われ、「道路を渡るときは、止まる・右左を見る・待つ」の3つを守りましょう」など園児たちへの呼びかけに大きな声で「ハイ」と答えていました。

また、交通ルールを守る大切さを学ぼうと体験学習が行われ、保護者としてしっかり手をつなぎ真剣に横断歩道を渡る園児たちの姿が見られました。



園児が農業体験

サツマイモの苗植えとイチゴ狩り

農業後継者でつくる市の青少年クラブ協議会(佐藤剛会長)では、園児たちにサツマイモの苗植えを指導しました。

これは、楽しみながら農業を体験してもらい、収穫の喜びと農業への関心を持ってもらおうと毎年実施しているものです。

5月12日には、**ここにこ保育園**の園児80人、18日には**烏山幼稚園**

の園児17人とつくし幼稚園の園児39人が、同協議会の賛助会員が提供した熊田地区の畑に集合。会員や関係者など10人ほどが園児たちに植え付けを指導しました。

園児たちは、約1週間隔で苗が置かれた畝に並び、同協議会のメンバーに教えてもらいながら1本1本ていねいにサツマイモの苗を植えていきました。

今後、会員が畑を管理し、10月には園児たちが実ったサツマイモを収穫する予定です。

また、5月11日には、**すくすく保育園**の園児たちが、オープン当初から招待を受けている藤田の南那須観光いちご園の「いちご狩り」を楽しみ、真っ赤に実った完熟いちごを美味しくしようとほおばっていました。

同じいちご園では、17日につくし幼稚園の園児81人、21日には**ここにこ保育園**の園児69人を招き、いちご狩りを楽しんでもらいました。

烏山幼稚園の園児も、5月11日に初音にある斎藤豊さんのいちご園から招待を受け、「いちご狩り」を楽しみました。

● サツマイモの苗植え ●



上段/ここにこ保育園の園児。
下段/烏山幼稚園とつくし幼稚園の園児と一緒に苗植え。

● イチゴ狩り ●



イチゴ狩りを楽しむ園児たち。
(上段からここにこ保育園、つくし幼稚園、すくすく保育園、烏山幼稚園)

五穀豊穰

加茂神社で

梵天奉納

昔から鳴井山の名で親しまれる月次の加茂神社の例大祭が5月16日、晴天の中行われ、多くの見物客が見守るなか、育成会や地域の商工業団体、農業団体など15団体が梵天を奉納し、五穀豊穰を祈りました。

雨乞いと風除けで有名な加茂神社には、参道の途中に「どんな干ばつときでも湧き出ている清水がある」といわれています。日照りが続く時には、竹筒にこの水を持ち帰り、田のみな口に注いで祈ると3日も経たずに雨が降るといわれ、古くから多くの人が訪れます。

この日は、孟宗竹を根ごと掘り起こした10メートルあまりの梵天を担ぎ約15キロメートル歩き、鳥居を過ぎた後、梵天を威勢よく地面に数回たたきつけると、奉納場所までの300メートルあまりの参道を一気に駆け上がり奉納しました。また、境内では、巫女舞や宇都宮市の宝塾による和太鼓の演奏、まきもちが行われ大勢の人でにぎわいました。



階段を勢いよく駆け上がる参加者たち。



梵天を威勢よくたたきつける子どもたち。



社殿で行われた巫女舞。

第9回北関東選抜 還暦野球大会



今回も熱戦が繰りひろげられた。

5月3日と4日の2日間にわたり、第9回北関東選抜還暦野球大会(生涯野球烏山スネークス主催)が緑地運動公園野球場を会場に開催され、60歳以上で構成された北関東3県選抜の12チームが、ハツラツとしたプレーで熱戦を繰り広げました。

結果は、茨城県代表の水郷マスターズが、決勝戦で栃木県代表の還暦大田原ミックスを5対0の完封で下し、見事2年連続の優勝を果たしました。また、初代実行委員長塚原利一氏の功績を称えて創設され、優勝チームの監督に贈られる「塚原賞」には、水郷マスターズの青木昭久監督が受賞しました。

なお、本市から唯一出場した烏山スネークスは、惜しくも1回戦でビッグマン真岡に敗れました。

主催者の滝田正実行委員長は、「今回は、県外の3チーム約30人の選手が市内に宿泊してくれました。参加者同士の交流はもちろんですが、大会を開催することで少しでも市の活性化の役に立てればうれしいです」と話してくれました。

広告欄

那須南トラベル旅の友 旅行のご案内

■“福島桃狩りと大内宿散策”■

期 日：平成22年8月8日(日) 日帰り
 費 用：那須烏山発 7,200円
 主なコース：果樹園(飯坂)～世界のガラス館(昼食)
 ～大内宿散策
 【お問合せ・お申込】
 (有)那須南トラベル：TEL(84)0284

那須南トラベル旅の友 旅行のご案内

■“東北三大まつり三日間の旅”■

期 日：平成22年8月4日(水)～6日(金)
 費 用：那須烏山発 51,000円
 主なコース：青森ねぶた・秋田竿灯・仙台七夕を満喫！
 奥入瀬溪流・十和田湖・秋田ふるさと村など盛りだくさん。
 【お問合せ・お申込】
 (有)那須南トラベル：TEL(84)0284

七合会 どろんこ田んぼで 田植え体験



田んぼに苗を植える参加者。

大桶下地内の田んぼで5月23日、古代米の田植え体験が行われ、若鮎クラブの参加者や興野下二育成会、桔梗寮の子どもたち、ボーイスカウト、スタッフなど約150人が参加しました。

次世代を担う子どもたちの豊かな人間形成を育むことを願って七合公民館事業として始まった「どろんこ田んぼ田植え体験事業」。今年からは、七合会(木村保司会長)と大桶地域みどり保全会(木村義二会長)の共催により実施されました。

生懸命に植えていきまし
た。田植えが終わると、お
楽しみうなぎやなます
のつかみどり。田んぼに
放たれたうなぎなどを全
身泥んこになりながら捕
まえていました。

お昼には、女性スタッ
フから、昨年収穫した古
代米を使ったおにぎりや
豚汁などが振舞われ、参
加者はその味に大喜びで
した。

若鮎クラブの関根未夏
さんと村上千佳さんは、
「田んぼの中はぐにゃぐ
にゃぬるぬるで気持ち悪
かったけど、とても楽し
かったです。来年も参加
したいです」と笑顔で話
してくれました。
秋には稲刈りも予定し
ています。

■市の工事請負等契約

(前月20日までの入札結果、単位は千円、250万円以上)

事業名	箇所	業者名	金額	工期
こぶしが丘温泉浚渫工事	藤田	(有)ベルパックス	11,550	4/30~6/30
道路維持管理業務委託その1	東部地区	(有)生井建設	3,013	4/26~10/29
道路維持管理業務委託その1	西部地区	木島興業(有)	3,108	4/26~10/29
道路維持管理業務委託その1	南部地区	(有)糸井建設	3,045	4/26~10/29
道路維持管理業務委託その1	北部地区	(有)相河組	2,919	4/26~10/29
烏山中学校仮設校舎賃貸借	南1丁目	神谷建設(株)	140,595	8/1~H23.12/31
烏山小学校スクールバス運行管理業務委託	愛宕台	(株)さくら	59,535	4/1~H25.3/31
烏山公民館清掃業務委託	中央2丁目	(株)エルスコーポレーション	3,817	4/1~H25.3/31
那須烏山市污水处理施設運転管理業務	東原、野上興野	荏原エンジニアリングサービス(株)北関東営業所	50,746	4/1~H25.3/31
平成22年度那須烏山市一般廃棄物収集運搬業務委託(烏山A地区)	—	滝田産業(株)	18,900	4/1~3/31
平成22年度那須烏山市一般廃棄物収集運搬業務委託(烏山B地区)	—	滝田産業(株)	16,485	4/1~3/31
平成22年度那須烏山市一般廃棄物収集運搬業務委託(南那須1地区)	—	(有)那須環境浄化センター	10,815	4/1~3/31
平成22年度那須烏山市一般廃棄物収集運搬業務委託(南那須2地区)	—	(有)南那須サービス	9,975	4/1~3/31

入札等に関するお問い合わせは、総務課管財係☎0287-83-1111まで。

広報那須烏山への広告は随時受け付けています

掲載位置：各ページの下一段(表紙は除く)
サイズ：縦4.7cm×横8.4cm
料金：単色 1回 5,000円
カラー(裏表紙のみ) 1回 10,000円
申込期限：掲載希望号の発行日の30日前まで
※詳しくは、総合政策課広報統計係
(☎0287-83-1112)までお問い合わせください。

那須南トラベル旅の友 旅行のご案内

■“上山さくらんぼ狩りと安達が原ふるさと村”■

期日：平成22年6月27日(日)日帰り
費用：那須烏山発 8,200円
主なコース：果樹園(かみのやま)～米織観光センター
(牛釜飯の昼食)～上杉神社～安達が原ふるさと村
【お問合せ・お申込】
(有)那須南トラベル: TEL(84)0284

まちづくり 団体支援事業

市では、市民5人以上で構成されるボランティア団体やNPO団体等が取り組むまちづくり事業への支援制度を実施しています。これは、市民の連帯強化、地域振興を目的に設置した地域振興基金の運用益を活用して、市とまちづくり団体との協働によるまちづくりを進めていこうとするものです。

平成21年度に採択となった12団体の取り組み状況が報告されたので紹介します。

団体・代表者	取り組み状況等(内容)
① 子育てサークル 「おへそ」 代表者 黒木麻由実	事業名 子育て支援及び市民間の異世代交流 子供たちの元気な心と丈夫な体を育て、社会で生き抜く力を育むことを目的とし、リトミックやわらべ歌、食生活の見直し事業を実施することで、親子のふれあいや地域の人たちとの交流の場を提供しました。
② 石ヶ入りの自然を 愛する会 代表者 大金文雄	事業名 石ヶ入りの自然復元活動 荒廃した山林や耕作放棄地を整備し、花木や果樹等の植栽による地域住民の憩いの場を作る事業を展開しました。また、子供たちが里山を自由に散策できるよう、遊歩道の設置を行いました。
③ 生きがいの郷 からすやま 代表者 長岡ヒロエ	事業名 みんなで創る「生きがいの郷」づくり 高齢者になっても元気な在宅生活が送れることに感謝しつつ、手芸やオセロゲームを通じて介護予防を行うとともに、地域貢献活動として交通安全祈願の小物や高齢者への記念品を制作しました。また、幼稚園児との交流等を行いました。
④ 那須烏山市向田 清水ヶ丘いきいき クラブ 代表者 荒井一雄	事業名：地域住民の福祉生活・介護予防に伴う事業 旧向田小学校跡地を活用し、介護予防のための事業や食生活改善のための料理教室、パソコン等の脳トレ教室を行いました。また、運動会などのイベントを開催し、地域住民間の絆を育むとともに、活力ある地域づくりを実施しました。
⑤ 自然と仲良くする会 代表者 久宮敏夫	事業名：都市と農村の交流事業 都市住民を招いて、しいたけ栽培や炭焼きなどの田舎体験会を開催し、都市農村交流を図るとともに、地域の活性化を図りました。また、これに伴う交流拠点の整備を行いました。
⑥ 国道293号沿線を 美しくする会 代表者 谷口房夫	事業名：遊休地の環境美化に伴うまちづくり事業 志烏バイパスを往来する人たちに憩いとやすらぎを与える環境づくりを目指して、スイセン、彼岸花やサツキの植え付けなど、地域住民による環境美化活動を行いました。



①子育てサークル「おへそ」



②石ヶ入りの自然を愛する会



③生きがいの郷 からすやま



⑥国道293号沿線を美しくする会



⑤自然と仲良くする会



④那須烏山市向田清水ヶ丘いきいきクラブ

団体・代表者	取り組み状況等(内容)
⑦ あさづゆ 代表者 佐藤昭男	事業名 三世代の交流広場 育成会等の団体への遊び場の提供や特別支援学校行事のお手伝い等で、世代間の交流の場を広げました。また、かかしコンクールの実施など、温もりのある地域づくりを推進しました。
⑧ 滝周辺の環境を保護する会 代表者 岡崎一良	事業名 滝周辺美化運動 龍門の滝周辺の環境を整備し、滝を訪れる人たちに憩いの場を提供するため、地域住民と交流を図りながら、アジサイ・あやめなどの草花の植栽を行いました。
⑨ 大木須混農林倶楽部 代表者 小室 烈	事業名 大木須混農林倶楽部 大木須地区の豊かな自然を活用し、宇大学生などに米作り実習の場を提供し、交流することで、地域振興を図りました。また、松倉山山道の除草や下刈などの里山整備を実施しました。
⑩ 那須烏山パークゴルフ愛好会 代表者 福島健一	事業名 誰もが気軽に楽しむことができる 多世代交流のコミュニティスポーツの振興 会員相互の親睦と健康の増進を図るとともに、市外からチームを招いて交流大会を開催しました。
⑪ 野うさぎくらぶ 代表者 矢口和美	事業名 「野うさぎくらぶ」NPO創業 特定非営利活動促進法に基づく組織の法人化を図りました。これまで任意団体として子育て支援事業を展開してきましたが、NPO法人化により、組織体制の強化が図られました。
⑫ NPO法人那珂川流域悠遊会 代表者 福田弘平	事業名 「まちの駅」推進活動 「まちの駅」の拡充による地域活性化を図ることを目的として、「まちの駅」理解促進フォーラムを開催しました。また、市外からの来客者を増やすため、ホームページによる情報発信を行いました。



⑦あさづゆ



⑧滝周辺の環境を保護する会



⑨大木須混農林倶楽部



⑫NPO法人那珂川流域悠遊会



⑪野うさぎくらぶ



⑩那須烏山パークゴルフ愛好会

☎ 0287-83-1112

計係までお問い合わせください。

※カラーは裏表紙に限りません
 申込・掲載希望号の発行日の30日
 前まで(詳しくは総合政策課広報統
 計係までお問い合わせください。)

料 金：単色 1回5千円
 カラー 1回1万円

位 置：各ページの下一段(表紙除く)
 サイズ：縦4.7cm×横8.4cm

■掲載基準

市では、広報紙の有効活用と安
 定的な収入源の確保を目的に、「広
 報那須烏山」紙面への広告掲載を
 募集しています。

広告掲載を募集

www.ishigura.com Music Hills

「石の蔵ビュースタジオ」情報

- ①ジャズ教室生徒募集：入門、初級、中級、上級
講師 会田浩幸 稲盛メソッド認定講師
- ②邦楽歌謡ジャズ Shakuhachi & Jazz
邦楽師 水川寿也(尺八)サントリーCM等
6月26日(土曜) 2:00pm 要予約 2千円
お問い合わせ TEL0287-83-7088



笑顔!! (5月22日、七合小学校運動会)

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。もちろん、可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計係
☎0287-83-1112

高林寺山野草会が

創作盆栽展示会を開催

山野草を用いて幻想的な創作盆栽を制作している高林寺山野草会(戸谷カツ子会長は、5月15日と16日の2日間、同寺境内で展示会を開き、多くの来場者でにぎわいました。

同会は志鳥地区の山野草の愛好家を中心に5年前に発足。定期的な仲間が集まり、寄せ植えやこけ玉の形に表現した盆栽を制作してきました。

今回、ヒネム、流木の寄せ植えなど、会員自慢の個性豊かな作品約350点が展示されました。

訪れた来場者は、お茶のおもてなしを受けながら興味深げに会員の説明を受けていました。



創作盆栽を眺める来場者。

戸谷会長は「この日のために一生懸命愛情を込めて育ててきました。自然を感じながら取り組む盆栽づくりは、とても心が癒されます」と話していました。



山口史江さん(左から2人目)と夫の正夫さん(同3人目)。

山あげ会館 入場者が60万人に

山あげ会館の入館者が4月29日、60万人に到達しました。同館は、1991年7月の開館から19年目での達成となりました。

記念すべき60万人目となったのは、茨城県石岡市の山口史江さん。夫の正夫さんとともに入場すると大きなクス玉が割ら

れ、大谷範雄市長から花束が、市観光協会の福田弘平会長から烏山特産の和紙を使った照明が贈られました。

山口さんは「お祭りに興味があつて立ち寄りました。盛大な祝福に驚いています」と満面の笑みで話してくれました。

準備作業に励む金井町若衆

あがつた真っ白な大山 決意新たに

今年で450年を迎える国指定重要無形民俗文化財で絢爛豪華な野外劇「山あげ祭」が、7月23日(金)から25日(日)の3日間にかたつて旧烏山町内で開催されます。

山あげ祭は、毎年6町自治会による輪番制で行われ、今年のは当番は金井町。若衆たちが中心となり、今年の3月ごろから献身的に作業が行われて、5月16日には烏章館前で組あげたばかりの大山をあげました。

木頭を務める菊地義之さんは、大山を見ながら、「真っ白な大山をあげることができ、心がまっさ

らになりました。新たな気持ちで準備に取りかかれます」とさわやかに話してくれました。

筆頭世話人を務める山本盛宗さんは、「これまで週3回集まって準備を進めてきました。祭本番では若衆の一致団結した動きを見てもらいたい」と話してくれました。

祭を迎えるにあたり、金井町若衆のみなさんがAED(自動体外式除細動器)の講習を受けました。AEDを常設して不測の事態に対応できるように備える姿から、祭本番に向けての熱い意気込みが感じられました。



大山をあげる金井町若衆
／大山をバックにハイポーズ。(5月16日、烏章館にて)



南大和久で レクリエーション大会

南大和久自治会体育部(平山充部長)は5月23日、南那須公民館多目的ホールにおいて毎年恒例のレクリエーション大会を開催しました。

地域住民の交流を目的に開催されている同大会も今年で11回目。当日は、幼児からお年寄りまで約140人が参加し、和気あいあいとした雰囲気、2人3脚風船割りリレーやパン食い競争、大縄跳びなど17種目の行われ、すがすがしい汗を流しました。会場では、幅広い年齢層の人の交流が見られ、仲間の珍プレーや子どもたちが頑張る

日光で観光PR 梅みそドレッシング「饗(おもてなし)」

那須烏山市観光協会は、4月24日、25日と5月2日から4日までの5日間、東武ワールドスクウェア(日光市)のイベント開催に合わせて、市の観光PRを行いました。

イベント開催中、会場内では和紙製品や烏田うどん、梅みそドレッシング等を販売。特に市観光協会が開発した梅みそドレッシング「饗(おもてなし)」が好評で、100本以上を売り上げました。ドレッシングを焼肉のタレのように使うのがお勧めで、当日は、豚肉にかけたものを試食として用意する



輪投げの高得点に拍手。

姿に大きな笑いと拍手が起きていました。



梅みそドレッシング「饗(おもてなし)」。

と、多くの来場者から「おいしい」との声がきかれ、大好評でした。

チャリティーショー あやめまつり

烏山地区民俗文化奉仕協会(齋藤穂会長)主催による恒例の「あやめまつり」が5月23日、烏山公民館で開かれました。

高齢者と勤労者への慰安とチャリティーを目的とし、今年で33回目を迎えたこのまつりは、市内の参加者を中心に85演目が組まれ、歌や舞踊、詩吟など日ごろの練習の成果が披露されました。

この催しは、地域での楽しみとして始まり、現在では社会福祉の貢献事業にまで発展しました。

集まった収益金は市の社会福祉協議会に寄付され、昭和58年から始



華麗な舞い。

まった寄付金の累計は、前回までで310万2577円となりました。今回のチャリティーで集まった収益金も同協議会に寄付されました。

那須東部邦楽 民謡舞踊の祭典

南那須公民館で5月22日、那須東部邦楽民謡舞踊の祭典が開催され、市内外から約200人が来場しました。

誰もが出演することができ、来て見て満足できることを目的として開催されたこの祭典も今年で4回目。当日、大正琴の発表で幕を開け、芸能愛好者が次々に披露する優美な舞や美しい歌に、観客からは大きな拍手が起きていました。

発表の合間には、ふるさと親友会からつきたて餅が振舞われ、参加者や観客はもちを食べながら、「つきたては美味しい」と話して



美しい音色を奏でる三味線合奏。

くれました。

おめでとう



赤ちゃん名(保護者)住所
 網川 恋菜(典男・留美子) 森 田
 高野 桜雅(亮一・百合) 大 桶
 堀内 咲来(崇弘・理恵) 鴻野 山
 長谷川 遼(秀俊・紀子) 南1丁目
 佐藤 夢未(喜治・恵子) 金井1丁目
 栗田 桜羽(和幸・絃子) 下川 井
 田代 凌久(義久・絵理) 熊 田
 野川 奏(芳俊・瞳) 小 倉
 碓井 大飛(広地・麻矢) 南大和久
 山村 彩乃(優一・夕子) 横 枕
 田島 康成(信秀・千春) 谷 浅 見
 川上 凜花(誠一・亜希子) 南1丁目
 川俣 瑠菜(幸治・絵美) 小 木 須

ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第5回那須烏山市弓道大会(4月29日、烏山弓道場)

【本射一生徒】▽優勝：田口明紗美(烏山高)▽準優勝：市川将大(烏山高)▽第3位：伴真輝(烏山高)

【本射一一般男子】▽優勝：添田文男▽準優勝：松田猛▽第3位：平山智明

【本射一一般女子】▽優勝：高梨君子▽準優勝：岡部千枝子▽第3位：星真喜子

▽優勝：板橋七郎▽準優勝：添田文男▽第3位：平山智明

●第29回栃木県空手道少年錬成大会(4月29日、県南体育館)

【小学4年男子組手】▽準優勝：片岡利光

【小学6年男子組手】▽準優勝：寺澤大雅

【中学男子団体組手】▽準優勝：下江川中学校(寺澤寿仁亜、柴山賢治)

【中学女子団体形】▽準優勝：荒川中学校(川面朝美、早乙女恵梨、早乙女真理奈)

※片岡利光・寺澤大雅の各選手は全日本少年少女空手道選手権大会に栃木県代表として出場

※寺澤寿仁亜・柴山賢治・川面朝美・早乙女恵梨・早乙女真理奈の各選手は全国中学生空手道選手権大会に栃木県代表として出場

●第20回全空手道地域青少年錬成大会(5月4日、宇都宮市体育館)

【幼児男子組手】▽準優勝：鈴木隆央▽第3位：宮下翔瑛

【小学3・4年男子組手】▽優勝：片岡利光▽準優勝：渡辺祥宜

【小学5・6年男子組手】第3位：寺澤大雅

【中学男子組手】▽優勝：柴山賢治▽準優勝：竹田梓▽第3位：寺澤寿仁亜

【中学女子組手】▽優勝：川面朝美▽準優勝：早乙女真理奈▽第3位：早乙女恵梨

【中学女子団体形】▽優勝：南那須B(川面朝美、早乙女恵梨、早乙女真理奈)

●第29回県壮年ソフトボール大会(4月12日～19日、緑地運動公園)

▽優勝：こぶし台▽準優勝：八ヶ代

▽第3位：荒川南、志鳥スワンズ

▽最優秀選手：君島英一(こぶし台)

▽優秀選手：小池孝夫(八ヶ代)



ご寄付

ありがとうございます

桜りん会(東京都豊島区・本田實恵子会主様から、社会福祉事業寄付金として那須烏山市に10万円が寄付されました。社会福祉事業の充実のため有効に活用させていただきます。

市民から、那須烏山市に2150円が寄付されました(本人の希望により匿名)。那須烏山市の地域教育及び文化の向上のため活用させていただきます。

日本プロゴルフ協会栃木県プロゴルフ会(青木薫会長)から、43万2210円が寄付されました。那須烏山市の小学校楽器購入費として活用させていただきます。



活用させていただきます。

2010

国勢調査

10月1日、全国いっせいに国勢調査を行います。日本に住むすべての世帯と人が対象です。



新着図書

◆ 一般 図書 ◆

- ◇『万能鑑定士Q』松岡圭祐／著(角川書店)
- ◇『不等辺三角形』内田康夫／著(講談社)
- ◇『緑金書房午睡譚』篠田真由美／著(講談社)
- ◇『さびしい女神』仁木英之／著(新潮社)
- ◇『すれ違う背中を』乃南アサ／著(新潮社)
- ◇『アザラシのひげじまん』椎名誠／著(文藝春秋)
- ◇『いいんだか悪いんだか』林真理子／著(文藝春秋)
- ◇『春告鳥』杉本章子／著(文藝春秋)
- ◇『ポーター』垣根涼介／著(文藝春秋)
- ◇『奇妙な賽銭』澤田ふじ子／著(幻冬舎)
- ◇『あなた明日の朝お話があります』中場利一／著(光文社)
- ◇『指定席』赤川次郎／著(光文社)
- ◇『ちいさな言葉』俵万智／著(岩波書店)
- ◆ 児童 図書 ◆
- ◇『木の声が聞こえますか』池田まき子／著(岩崎書店)
- ◇『どろろヶ淵のメッケ』富安陽子／著(倭成出版社)
- ◇『ひっこしだいさくせん』たしろちさと／著(ほるぷ出版)
- ◇『孝行手首』大島妙子／作(理論社)
- ◇『炎たる沼』池田美代子／著(講談社)
- ◇『よーするに医学えほん』中地智／絵(講談社)
- ◇『ザバーン!』荒俣宏／監修(フレーベル館)
- ◇『みんなで! どうろこうじ』鈴木まもる／絵(偕成社)
- ◇『かさをかしてあげたあひるさん』村上籌子／著(福音館書店)
- ◇『リスとツバメ』アリアーヴォリオ／作(講談社)

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

市の人口

5月1日現在 () 対前月比

人口 29,569 (-26)

男 14,517 女 15,052

出生 17 死亡 28

転入 96 転出 111

世帯数 10,004

※平成17年国勢調査を基にした毎月人口調査の統計人口です。

川柳

篠崎 酔月 選

立った立った家中騒ぐ孫の初歩
木下キミイ(志 鳥)

またおいで孫を見送り立つホーム
杉山 良(八ヶ代)

雑草も負けてはいない根の深さ
矢口 玄鳥(大金)

控え目な期待に添った嫁がくる
久保居マサミ(大金)

俳句

齋藤 穂 選

那須五峰今日むらさきに牧開
荒井 浜子(中央)

甘口の酒を火に掛け啄木忌
片岡 長一(金井)

菖蒲湯や子の小さき噓聞き流す
中村佳常代(田野倉)

花菖蒲ゆつくり動く鯉の口
久郷 幸子(大金)

編集後記

○この秋、中学校卒業30周年記念の同窓会を開くということで、打合せに出席しました。「30年はあっという間だったねえ」「でもお、還暦まで後15年だよお」「・・・」懐かしさとともに、過ぎ去った日々の長さを実感したひと時でもありました。(O)
 ○おもちゃの救急車が大好きな息子が、外出先の庭で用を足していると！突然…救急車の大きなサイレン音が！驚いた息子は、最中にも関わらず、慌ててズボンをおろして逃げだした！当然…ズボンはびしょびしょに！本当は、救急車が嫌いであつた？！(G)
 ○パソコンを買おうと思います。だがしかし!!アナログ人の僕には多機能すぎてサッパリ…。店員の言いなりで買ってしまいそうですが、『宝の持ち腐れ』って言葉がこれほどしっくりくる者もおりますまい。いらぬ機能は事業仕分けできませんか?(K)

短歌

小勝 明 選

校庭に明るく響く子等の声聞けばほぐ
るる老いの寂しみ
平野 重男(大金)

五時の時報鳴れどもいまだ日の高く
と休みして野菜の種蒔きをする
水上キヨ子(志 鳥)

元気なれど腰かくの字に曲りたる老い
母われの帰省待ちおちり
黒尾美千恵(上川井)

朝まだき露しどなる萩の花夫の墓処
への路を狭めり
須藤 ヤス(志 鳥)

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計係あて、郵送(フックス等)の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。



訂正とお詫び

広報「那須烏山」2月号15ページ、同4月号23ページの「文芸」欄に誤りがありました。正しくは、2月号俳句を「罅割れて米八俵の鏡餅」に、4月号俳句は「目を交すことも叶はず内裏雛」です。お詫びし、訂正いたします。





サツマイモの苗植え(つくし・烏山幼稚園) P10



いちご狩り(すくすく保育園) P10

元気いっぱいの子どもたち

掲載しきれなかった分を
ちょっぴり紹介します！



いちご狩り(にこにこ保育園) P10



七合小学校運動会 P8



金井町山あげ準備 P16



境小学校運動会 P8



加茂神社の例大祭、梵天奉納 P12



どろんどろんぼ田植え体験 P13

こころを元気にする
キャラクター

お父さん、
眠れていますか？



総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
TEL.028-601-3557

アド・ワークス 栃木

検索